



ほしぐみ

大きさ～大きい・小さい～



おままごと

おままごとで遊んでいて、小さいお皿いっぱい食べ物に乗せて食べ物が落ちてしまっている子には大きいお皿を持っていき「大きい方がいっぱい入るよ」と声を掛けたり、「いっぱい下さい」と大きいお皿を渡していっぱい食べ物を入れてもらったりとおままごとでも大きさに触れてきました。

まだ大きい小さいがはっきりとはしていませんが、小さいお皿に入らなかったものが大きいお皿に入ると満足そうにキッチンに行きお料理をする姿があり、視覚で伝えることの大切さを改めて感じました！

言葉を獲得中の子どもたちは言葉よりも視覚で見て理解して行動します。言葉で伝えていきながらも見て理解できるように関わっていきたいと思います。

小さい足、大きい足

猫、ぞう、赤ちゃん、大人の足等様々な大きさの足をお部屋に飾ると自分の足と比べていました。「○○ちゃん(くん)より小さいね」など声を掛けると「これは？」と次々に足を当てて大きさを比べていましたよ。

大人の足は中くらいの大きさだったのですが、比べた後に「せんせいの？」と聞いてくる子もいて自分より大きいという事を理解しているのですね。赤ちゃんの足を「○○ちゃん(くん)の？」と聞くと「ちがう、あかちゃん」と言い自分より小さいという事も分かっていましたよ！

実際に自分の足や手で比べることでより大きさを感知られた様子でほしぐみでは「大きい」にたくさん触れてきました



だれのかな？

ぬいぐるみの洋服を見つけると、自分の足や手に通したり、帽子を被ろうとしていました。「できない～」と「〇〇ちゃん、くんにはちょっと小さいね」と声をかけると「ちいさい？」と、みんなが着れる服をおしゃれコーナーから一緒に見つけ、着ることができると「きれた😊」と言ったり嬉しそうにしていましたよ！

大人用の大きい洋服を見ると「パパの！」と言う子もいましたよ👁️実際に着てみると「みて」と服が大きすぎて手が出てこない、首元から手と肩が出てくる不思議を楽しんでいました。



クレヨン・シール貼りのコーナー



クレヨンを持つと、夢中で直線やグルグルと円をを描いたり、「きらきら」とクレヨンを先生に渡し星を描いてもらうと「きらきらひかる～おそらの～♪」と歌ったりしてお絵描きを楽しんでいます。食事をするときにはスプーンをしっかり上や下から握って食べているみんなは、クレヨンの持ち方もしっかり握って力強く描いていますよ！生活と遊びが繋がった瞬間ですね🌟

シール貼りは難しい様子で、台紙からうまく剥がせない子、人差し指と親指でつまんで貼ろうとしますがちょっと苦戦する子がいましたが、一緒に剥がしたり、少し手伝ってあげると貼ることができ、「もっと」と意欲的に貼り、あっという間に紙がいっぱいになりました😊

